年金アドバイザー3級の魅力の魅力と取得メリット

社会保険労務士講座/年金アドバイザー3級講座 講師 竹之下節子

年金アドバイザーとは

年金アドバイザーの業務 → 年金に関する助言・指導を行う 年金アドバイザー試験 → 銀行業務検定協会主催の検定試験

2級	上級	記述式	年金専門担当者対象 実践的・専門的知識	顧客相談 内部研修・指導	
3級	標準	5 答択一	基本的知識・実践的応用力	顧客相談	
4級	初級	3 答択一	基礎的知識	顧客相談	

年金アドバイザー3級取得のメリット

金融機関の年金相談

出題範囲は、通常の相談内容に沿った実践的な内容。 振込指定口座獲得に不可欠な知識を得る。

自己啓発

年金制度のしくみがわかるようになる。 年金の他、医療・雇用保険等を学習。 社会保険の知識は生活必需品。

社労士資格・FP資格と年金アドバイザー3級

社労士試験=法令の試験

社労士試験に合格しても年金の実務は出来ない。 年金を得意とする社労士は少数。 顧問先企業に年金の詳細な説明を求められる。 個人の顧客から年金相談や請求手続の依頼を受ける。

年金アドバイザー試験=年金相談の実践的内容の試験

法令知識の再確認と実務への応用。 業務の幅が広がる。(例:年金セミナー講師) 年金を専門に活動する場合には取得必須。 顧問先企業や個人の顧客に対する適切なアドバイス。

FP資格

より詳細な知識を得る。

顧問先企業や個人の顧客の質問に対する適切なアドバイス。

社労士・年金アドバイザー3級の試験科目等について

社労士試験と共通する部分が大きい

どちらから先に挑戦しても、試験には大変有利

主な試験科目

社労士	年金アドバイザー
労働基準法・労働安全衛生法	
労働者災害補償保険法	0
雇用保険法	0
労働保険料徴収法	
健康保険法	0
国民年金法・厚生年金保険法	©
労働一般常識・社会一般常識	○ (国民健康保険法・介護保険法)

難易度

年金アドバイザー3級≪社労士試験年金科目≦年金アドバイザー2級

社労士から挑戦する場合

年金アドバイザー試験の対策がとても楽になる

年金アドバイザーから挑戦する場合

社労士試験の難関である年金科目の土台が出来る

年金アドバイザー3級試験(50問出題)合格基準=6割(30問)正解

社労士の試験の学習で対応できる問題 約4割(20問)

+

独自の対策が必要な問題 約6割(30問)

ただし社労士試験とは 切り口が異なるので、油断は禁物!

人口動向、公的年金の現状、数値、 年金請求手続、

一部繰上げの老齢基礎年金の計算、 事例問題、共済組合の年金、 年金・退職の税金・・・

社労士・年金アドバイザーの試験日程等について

試験日程

社労士試験=8月下旬 年金アドバイザー3級試験=3月上旬・10月下旬 年金アドバイザー2級試験=3月上旬

平成26年度の場合

(社労士) (社労士)

平成26年 ▼8月24日 ▽11月7日合格発表

5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月

▲10月26日

▲3月1日

(年アド3級)

(年アド2・3級)

社労士から挑戦するパターン1

社労士学習→年金アドバイザー3級→社労士合格→年金アドバイザー2級

H26年8月試験 10月試験

11月発表 3月試験

社労士から挑戦するパターン2

社労士学習→社労士合格→年金アドバイザー3級→年金アドバイザー2級

H26年8月試験 11月発表

3月試験

3月試験(3級と同日受験も可能)

年金アドバイザーから挑戦するパターン

年金アドバイザー3級→社労士学習→社労士合格→年金アドバイザー2級

10月・3月試験

H27年8月試験 11月発表 3月試験

年金アドバイザー3級 試験ガイド

TACでの受験申込はできません。必ず期間内に、銀行業務検定協会ホームページもしくは、公式問題解説集巻末の個人受験願書にてご自身で直接お申込みください。

【受験資格】 特にありません

【受験料】 4,320円(税込)

【受験地】 全国 47 都道府県約 200 会場で実施

【**受験申込期間**】 2015 年 1 月 7 日 (水) ~ 1 月 19 日 (月)

【試験日程】 2015年3月1日(日)10:00~12:30

【合格発表】 試験実施から約3週間後

【出題形式】

- 5 答択一式(マークシート式)問題 計50問
- ①基本知識:5答択一式 30問<各2点>
- ②技能・応用:事例付5答択一式 10事例20問<各2点>

【出題範囲】

- ・わが国の社会保険制度とその仕組み
- ・年金制度とその仕組み
- ・年金給付の種類と支給要件
- ・企業年金・個人年金の仕組みの要点
- 裁定請求手続きと年金受給者の手続き
- その他

【合格基準】

満点の60%以上(試験委員会にて最終決定)

【合格率の推移】

	2012年10月	2013年3月	2013年10月	2014年3月	2014年10月
受験者	16, 179 人	12,816 人	12,351 人	11,361人	12,391 人
合格者	6, 780 人	3,691 人	4, 239 人	4,056 人	4, 146 人
合格率	41.86%	28.80%	34.32%	35.70%	33.46%

TAC 年金アドバイザー3級本科生 合格カリキュラム

初学者も安心のステップアップカリキュラム

初学者限定 入門講義(Web) 全2回

▼ まずは年金制度の概略を理解!「年金って何?」からのスタート

基本知識対策 全6回

▼ TACオリジナルテキストで基本知識を効率良く身につける

技能・応用対策 全2回

オリジナル問題+過去問で「解き方」を伝授!